

1 令和2年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の動向

令和2年産の野菜（41品目）の作付面積は44万8,700haで、前年産に比べ9,200ha（2%）減少した。

収穫量は1,304万5,000t、出荷量は1,125万8,000tで、前年産に比べそれぞれ36万2,000t（3%）、31万6,000t（3%）減少した。

図1 野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の推移

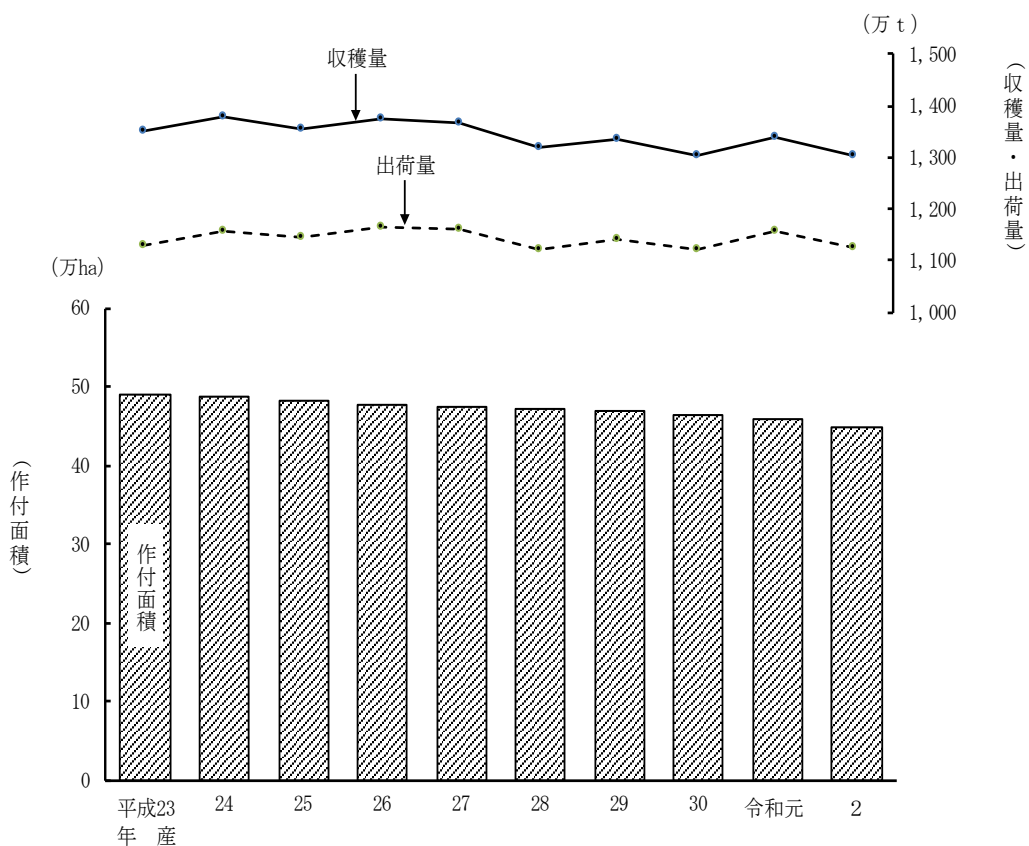


表1 令和2年産野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	448,700	...	13,045,000	11,258,000	98	nc	97	97	nc
根菜類	151,500	...	4,642,000	3,899,000	97	nc	95	94	nc
だいこん	29,800	4,210	1,254,000	1,035,000	96	100	96	96	99
かぶ	4,160	2,520	104,800	87,100	99	94	93	93	91
にんじん	16,800	3,490	585,900	525,900	99	100	98	99	104
ごぼう	7,320	1,730	126,900	111,000	97	96	93	93	95
れんこん	3,920	1,400	55,000	46,400	100	104	104	104	93
ばれいしょ (じゃがいも)	71,900	3,070	2,205,000	1,857,000	97	95	92	92	100
さといも	10,700	1,300	139,500	92,400	96	103	99	100	103
やまのいも	6,930	2,460	170,500	144,300	97	102	99	99	111
葉茎菜類	181,400	...	5,489,000	4,853,000	99	nc	99	99	nc
はくさい	16,600	5,380	892,300	741,100	99	103	102	102	105
こまつな	7,550	1,610	121,900	109,400	103	103	106	107	99
キャベツ	34,000	4,220	1,434,000	1,293,000	98	99	97	98	100
ちんげんさい	2,150	1,930	41,400	36,800	100	101	101	102	98
ほうれんそう	19,600	1,090	213,900	182,700	98	100	98	99	94
ふき	498	1,800	8,980	7,660	96	100	97	98	93
みつば	874	1,530	13,400	12,400	98	97	96	94	98
しゅんぎく	1,830	1,500	27,400	22,600	100	102	102	104	99
みずな	2,490	1,760	43,800	38,900	100	98	99	98	102
セルリー	540	5,460	29,500	28,100	98	96	94	94	98
アスパラガス	4,800	556	26,700	23,600	96	104	100	100	107
カリフラワー	1,220	1,720	21,000	18,000	99	99	98	98	101
ブロッコリー	16,600	1,050	174,500	158,200	104	99	103	103	104
レタ	20,700	2,720	563,900	531,600	98	100	98	97	101
ねぎ	22,000	2,010	441,100	364,100	98	97	95	95	97
にら	1,980	2,880	57,000	51,500	99	99	98	97	100
たまねぎ	25,500	5,320	1,357,000	1,218,000	98	103	102	101	113
にんにく	2,530	838	21,200	15,000	101	101	102	100	97
果菜類	93,500	...	2,252,000	1,922,000	98	nc	99	99	nc
きゅうり	10,100	5,340	539,200	468,000	98	100	98	99	105
かぼちゃ	14,800	1,260	186,600	151,000	97	104	101	101	102
なす	8,420	3,530	297,000	236,400	97	101	98	99	106
トマト	11,400	6,190	706,000	640,900	98	100	98	98	101
ピーマン	3,160	4,530	143,100	127,400	99	100	98	98	103
スイートコーン	22,400	1,050	234,700	192,600	97	101	98	99	106
さやいんげん	5,020	775	38,900	26,500	97	105	102	103	110
さやえんどう	2,800	696	19,500	12,500	98	100	98	98	104
グリーンピース	685	818	5,600	4,450	94	95	89	89	105
そらまめ	1,770	864	15,300	10,900	99	110	109	109	106
えだまめ	12,800	518	66,300	51,200	98	102	100	101	100
香辛野菜									
しょうが	1,750	2,550	44,700	35,100	101	96	96	96	96
果実的野菜	20,600	...	618,000	549,600	97	nc	96	96	nc
いちご	5,020	3,170	159,200	146,800	98	98	96	97	105
メロン	6,250	2,370	147,900	134,700	98	98	95	95	104
すいか	9,350	3,330	310,900	268,100	97	99	96	96	102

注：「(参考) 対平均収量比」とは、10a 当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a 当たり収量の比率である。

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は2万9,800haで、前年産に比べ1,100ha（4%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,210kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は125万4,000tで、前年産に比べ4万6,000t（4%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は103万5,000tで、前年産に比べ3万8,000t（4%）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春だいこん

作付面積は4,230haで、前年産に比べ120ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小等があったためである。

10a 当たり収量は4,630kgで、前年産を100kg（2%）下回った。

収穫量は19万5,700t、出荷量は17万9,100tで、前年産に比べそれぞれ9,900t（5%）、7,900t（4%）減少した。

(イ) 夏だいこん

作付面積は5,600haで、前年産に比べ450ha（7%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小等があったためである。

10a 当たり収量は4,170kgで、前年産並みとなった。

収穫量は23万3,700t、出荷量は21万4,800tで、前年産に比べそれぞれ1万7,100t（7%）、1万6,100t（7%）減少した。

(ウ) 秋冬だいこん

作付面積は1万9,900haで、前年産に比べ600ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や他野菜への転換があったためである。

10a 当たり収量は4,140kgで、前年産を30kg（1%）上回った。

収穫量は82万4,300t、出荷量は64万700tで、前年産に比べそれぞれ1万9,200t（2%）、1万4,200t（2%）減少した。

図2 だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

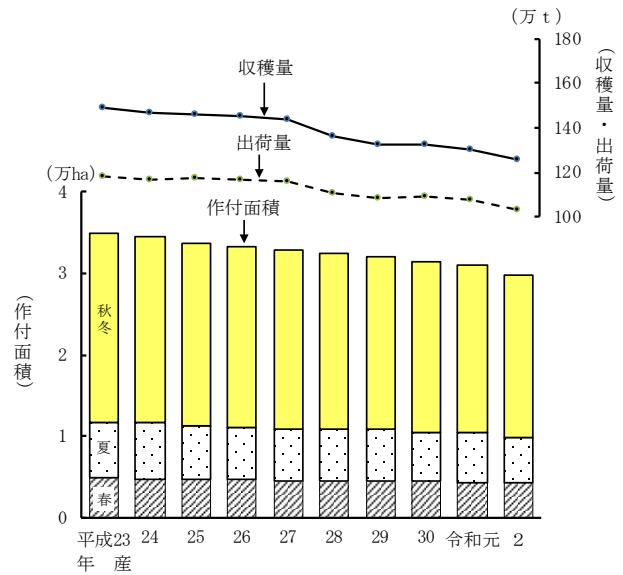


表2 令和2年産だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
だいこん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	29,800	4,210	1,254,000	1,035,000	96	100	96	96	99
春	4,230	4,630	195,700	179,100	97	98	95	96	97
夏	5,600	4,170	233,700	214,800	93	100	93	93	104
秋冬	19,900	4,140	824,300	640,700	97	101	98	98	97

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万6,800haで、前年産に比べ200ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,490kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は58万5,900tで、前年産に比べ9,000t(2%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は52万5,900tで、前年産に比べ7,900t(1%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春夏にんじん

作付面積は4,070haで、前年産に比べ80ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,830kgで、前年産を70kg(2%)下回った。

収穫量は15万5,900t、出荷量は14万3,400tで、前年産に比べそれぞれ5,900t(4%)、5,500t(4%)減少した。

(イ) 秋にんじん

作付面積は5,210haで、前年産に比べ160ha(3%)減少した。

これは、北海道において生産者の高齢化により作付中止や規模縮小、連作を回避するためえん麦等への転換が増加したためである。

10a当たり収量は3,830kgで、前年産を80kg(2%)下回った。

収穫量は19万9,400t、出荷量は18万1,300tで、前年産に比べそれぞれ1万700t(5%)、1万200t(5%)減少した。

(ウ) 冬にんじん

作付面積は7,540haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は3,060kgで、前年産を90kg(3%)上回った。

収穫量は23万500t、出荷量は20万1,200tで、前年産に比べそれぞれ7,500t(3%)、7,800t(4%)増加した。

図3 にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

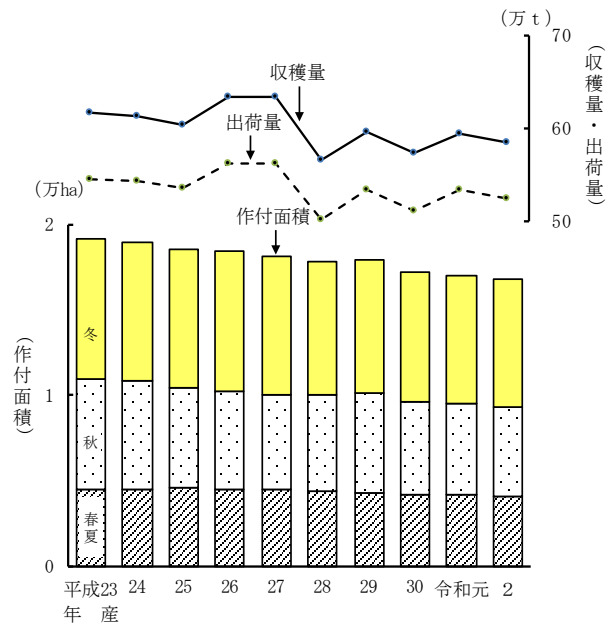


表3 令和2年産にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
にんじん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春夏	4,070	3,830	155,900	143,400	98	98	96	96	101
秋	5,210	3,830	199,400	181,300	97	98	95	95	112
冬	7,540	3,060	230,500	201,200	100	103	103	104	99

(3) ばれいしょ（じゃがいも）

ア 作付面積

作付面積は7万1,900haで、前年産に比べ2,500ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,070kgで、前年産を150kg（5%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は220万5,000tで、前年産に比べ19万4,000t（8%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は185万7,000tで、前年産に比べ17万t（8%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春植えばれいしょ

作付面積は6万9,600haで、前年産に比べ2,400ha（3%）減少した。これは、主に北海道において、小豆やいんげんへの転換等があったためである。

10a当たり収量は3,110kgで、前年産を160kg（5%）下回った。これは、主に北海道において、6月後半の低温、日照不足等の影響により、着いも数が少なくなったためである。

収穫量は216万7,000t、出荷量は182万7,000tで、前年産に比べそれぞれ19万t（8%）、16万9,000t（8%）減少した。

(イ) 秋植えばれいしょ

作付面積は2,310haで、前年産に比べ100ha（4%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や他野菜への転換があったためである。

10a 当たり収量は1,680kgで、前年産を50kg（3%）下回った。

収穫量は3万8,900t、出荷量は2万9,100tで、前年産に比べそれぞれ2,900t（7%）、2,300t（7%）減少した。

図4 ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

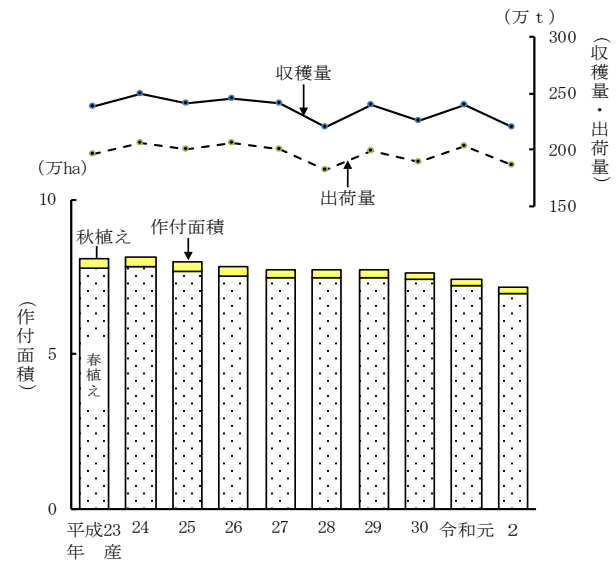


表4 令和2年産ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
ばれいしょ	71,900	3,070	2,205,000	1,857,000	97%	95%	92%	92%	100%
春植え	69,600	3,110	2,167,000	1,827,000	97%	95%	92%	92%	100%
秋植え	2,310	1,680	38,900	29,100	96%	97%	93%	93%	103%

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万700haで、前年産に比べ400ha（4%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,300kgで、前年産を40kg（3%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は13万9,500tで、前年産に比べ900t（1%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は9万2,400tで、前年産並みとなった。

オ 季節区別の概況

秋冬さといも

作付面積は1万700haで、前年産に比べ400ha（4%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や他野菜への転換があったためである。

10a 当たり収量は1,300kgで、前年産を40kg（3%）上回った。

収穫量は13万9,400tで、前年産に比べ900t（1%）減少した。出荷量は9万2,300tで、前年産並みとなった。

図5 さといもの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

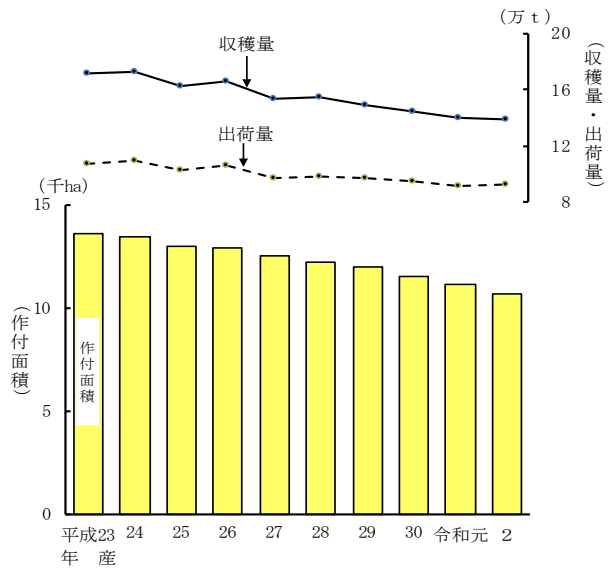


表5 令和2年産さといもの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
さといも	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
うち秋冬	10,700	1,300	139,500	92,400	96	103	99	100	103
	10,700	1,300	139,400	92,300	96	103	99	100	103

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万6,600haで、前年産に比べ100ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,380kgで、前年産を140kg(3%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は89万2,300tで、前年産に比べ1万7,500t(2%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は74万1,100tで、前年産に比べ1万4,600t(2%)増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春はくさい

作付面積は1,800haで、前年産に比べ10ha(1%)減少した。

10a当たり収量は6,460kgで、前年産並みとなった。

収穫量は11万6,200tで、前年産に比べ600t(1%)減少し、出荷量は10万7,200tで、前年産並みとなった。

(イ) 夏はくさい

作付面積は2,330haで、前年産に比べ130ha(5%)減少した。これは、長野県で関係機関等より秋冬へ作期の誘導が行われたことや規模縮小があったためである。

10a当たり収量は7,040kgで、前年産を260kg(4%)下回った。

収穫量は16万4,100t、出荷量は14万9,800tで、前年産に比べそれぞれ1万5,400t(9%)、1万3,400t(8%)減少した。

(ウ) 秋冬はくさい

作付面積は1万2,500haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,900kgで、前年産を270kg(6%)上回った。これは、おおむね天候に恵まれ生育が良好であったためである。

収穫量は61万2,000t、出荷量は48万4,100tで、前年産に比べそれぞれ3万3,500t(6%)、2万8,400t(6%)増加した。

図6 はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

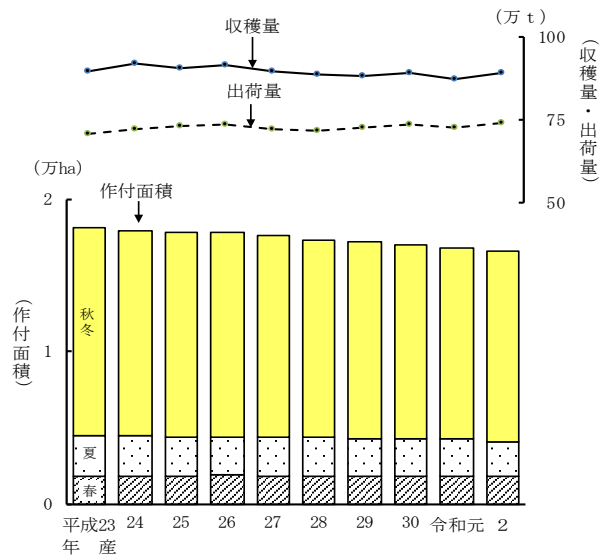


表6 令和2年産はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	10a当たり量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
						作付面積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	
はくさい	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%	
はくさい	16,600	5,380	892,300	741,100	99	103	102	102	105	
春	1,800	6,460	116,200	107,200	99	100	99	100	104	
夏	2,330	7,040	164,100	149,800	95	96	91	92	97	
秋冬	12,500	4,900	612,000	484,100	100	106	106	106	106	

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万4,000haで、前年産に比べ600ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,220kgで、前年産を30kg(1%)下回った。

ウ 収穫量

収穫量は143万4,000tで、前年産に比べ3万8,000t(3%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は129万3,000tで、前年産に比べ3万2,000t(2%)減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春キャベツ

作付面積は8,770haで、前年産に比べ90ha(1%)減少した。

10a当たり収量は4,060kgで、前年産を40kg(1%)上回った。

収穫量は35万6,200t、出荷量は32万3,900tで、それぞれ前年産並みとなった。

(イ) 夏秋キャベツ

作付面積は1万100haで、前年産に比べ200ha(2%)減少した。

10a当たり収量は4,740kgで、前年産を120kg(2%)下回った。

収穫量は47万8,600t、出荷量は42万9,900tで、前年産に比べそれぞれ2万2,200t(4%)、2万t(4%)減少した。

(ウ) 冬キャベツ

作付面積は1万5,100haで、前年産に比べ300ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,970kgで、前年産を20kg(1%)下回った。

収穫量は59万8,800t、出荷量は53万8,700tで、前年産に比べそれぞれ1万5,500t(3%)、1万2,700t(2%)減少した。

図7 キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

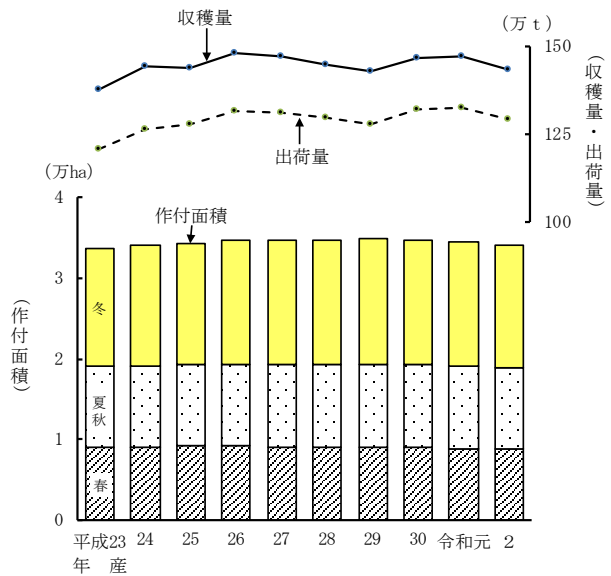


表7 令和2年産キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
キャベツ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	8,770	4,060	356,200	323,900	99	101	100	100	98
夏秋	10,100	4,740	478,600	429,900	98	98	96	96	101
冬	15,100	3,970	598,800	538,700	98	99	97	98	101

(7) ほうれんそう

ア 作付面積

作付面積は1万9,600haで、前年産に比べ300ha（2%）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は1,090kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は21万3,900 t で、前年産に比べ3,900 t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は18万2,700 t で、前年産に比べ2,200 t（1%）減少した。

図8 ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

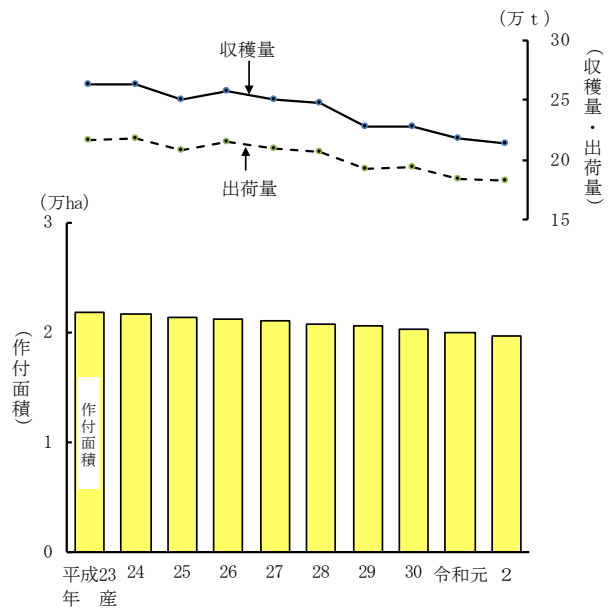


表8 令和2年産ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ほうれんそう	ha 19,600	kg 1,090	t 213,900	t 182,700	% 98	% 100	% 98	% 99	% 94

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は2万700haで、前年産に比べ500ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,720kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は56万3,900tで、前年産に比べ1万4,200t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は53万1,600tで、前年産に比べ1万4,000t（3%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春レタス

作付面積は4,150haで、前年産に比べ160ha（4%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小等があったためである。

10a 当たり収量は2,780kgで、前年産を30kg（1%）上回った。

収穫量は11万5,200t、出荷量は10万8,000tで、前年産に比べそれぞれ3,300t（3%）、3,200t（3%）減少した。

(イ) 夏秋レタス

作付面積は8,840haで、前年産に比べ260ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小等があったためである。

10a 当たり収量は2,990kgで、前年産を20kg（1%）下回った。

収穫量は26万4,200t、出荷量は25万2,200tで、前年産に比べそれぞれ9,400t（3%）、9,900t（4%）減少した。

(ウ) 冬レタス

作付面積は7,740haで、前年産に比べ50ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は2,390kgで、前年産並みとなった。

収穫量は18万4,600t、出荷量は17万1,300tで、前年産に比べそれぞれ1,400t（1%）、1,000t（1%）減少した。

図9 レタスの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

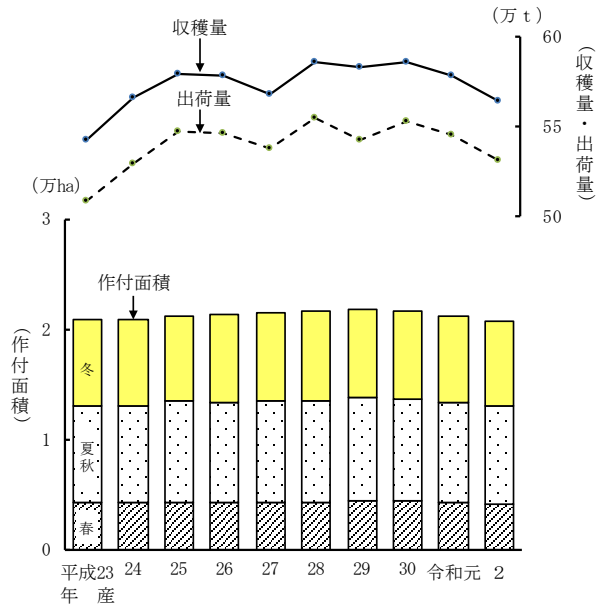


表9 令和2年産レタスの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	
レタス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	20,700	2,720	563,900	531,600	98	100	98	97	101
春	4,150	2,780	115,200	108,000	96	101	97	97	103
夏秋	8,840	2,990	264,200	252,200	97	99	97	96	98
冬	7,740	2,390	184,600	171,300	99	100	99	99	103

(9) ねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万2,000haで、前年産に比べ400ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,010kgで、前年産を70kg（3%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は44万1,100tで、前年産に比べ2万4,200t（5%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は36万4,100tで、前年産に比べ1万8,400t（5%）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春ねぎ

作付面積は3,370haで、前年産に比べ40ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は2,370kgで、前年産並みとなった。

収穫量は8万t、出荷量は7万1,300tで、前年産に比べそれぞれ900t（1%）、500t（1%）減少した。

(イ) 夏ねぎ

作付面積は4,800haで、前年産に比べ110ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1,840kgで、前年産並みとなった。

収穫量は8万8,100t、出荷量は7万8,900tで、前年産に比べそれぞれ2,400t（3%）、1,800t（2%）減少した。

(ウ) 秋冬ねぎ

作付面積は1万3,800haで、前年産に比べ300ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1,980kgで、前年産を100kg（5%）下回った。これは千葉県、埼玉県等において、7月の多雨の影響から病害が発生したためである。

収穫量は27万3,000t、出荷量は21万3,900tで、前年産に比べそれぞれ2万900t（7%）、1万6,200t（7%）減少した。

図10 ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

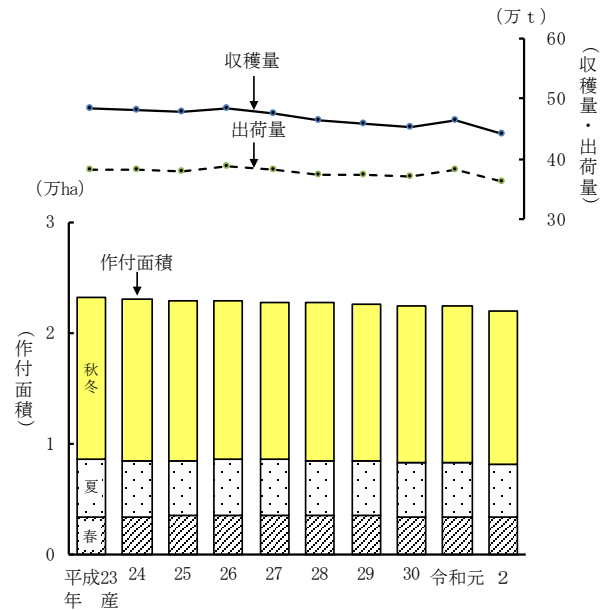


表10 令和2年産ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	
ねぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	22,000	2,010	441,100	364,100	98	97	95	95	97
春	3,370	2,370	80,000	71,300	99	100	99	99	99
夏	4,800	1,840	88,100	78,900	98	100	97	98	102
秋冬	13,800	1,980	273,000	213,900	98	95	93	93	95

(10) たまねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万5,500haで、前年産に比べ400ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,320kgで、前年産を170kg(3%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は135万7,000tで前年産に比べ2万3,000t(2%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は121万8,000tで前年産に比べ7,000t(1%)増加した。

図11 たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

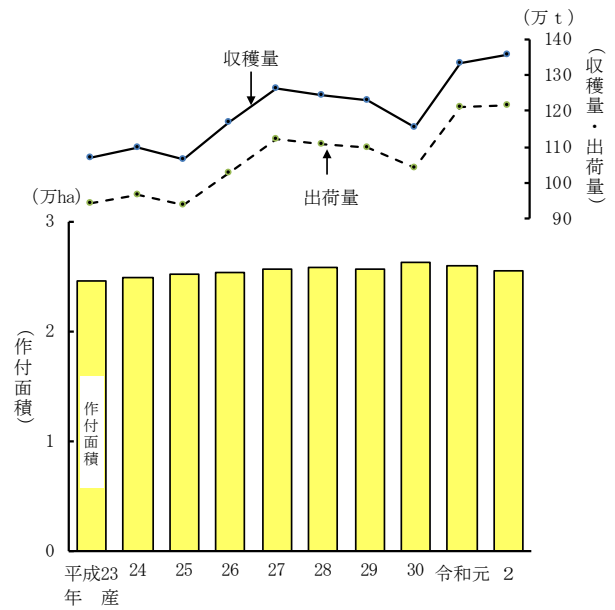


表11 令和2年産たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
た ま ね ぎ	ha 25,500	kg 5,320	t 1,357,000	t 1,218,000	% 98	% 103	% 102	% 101	% 113

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は1万100haで、前年産に比べ200ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は5,340kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は53万9,200tで、前年産に比べ8,900t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は46万8,000tで、前年産に比べ6,700t（1%）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春きゅうり

作付面積は2,660haで、前年産に比べ60ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1万600kgで、前年産を100kg（1%）下回った。

収穫量は28万3,100t、出荷量は26万6,200tで、前年産に比べそれぞれ7,000t（2%）、5,900t（2%）減少した。

(イ) 夏秋きゅうり

作付面積は7,440haで、前年産に比べ140ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は3,440kgで、前年産を40kg（1%）上回った。

収穫量は25万6,100tで、前年産に比べ1,900t（1%）減少し、出荷量は20万1,900tで、前年産並みとなった。

図12 きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

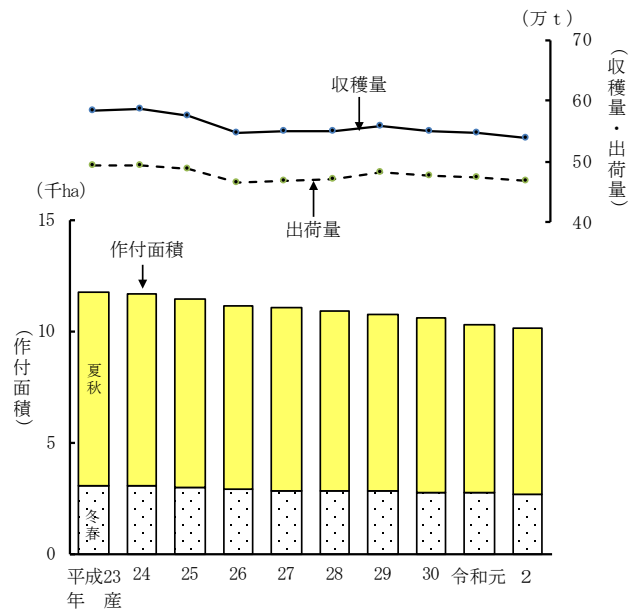


表12 令和2年産きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
き ゅ う り	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	10,100	5,340	539,200	468,000	98	100	98	99	105
夏 秋	2,660	10,600	283,100	266,200	98	99	98	98	102
	7,440	3,440	256,100	201,900	98	101	99	100	108

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は8,420haで、前年産に比べ230ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,530kgで、前年産を40kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は29万7,000 t で、前年産に比べ4,700 t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は23万6,400 t で、前年産に比べ3,100 t（1%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春なす

作付面積は1,050ha で、前年産に比べ20ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1万1,100kg で、前年産を100kg（1%）下回った。

収穫量は11万6,200 t、出荷量は10万9,100 t で、前年産に比べそれぞれ3,500 t（3%）、3,800 t（3%）減少した。

(イ) 夏秋なす

作付面積は7,370haで、前年産に比べ210ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小等があったためである。

10a 当たり収量は2,450kgで、前年産を50kg（2%）上回った。

収穫量は18万800 t で前年産に比べ1,200 t（1%）減少し、出荷量は12万7,300 t で前年産に比べ800 t（1%）増加した。

図13 なすの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

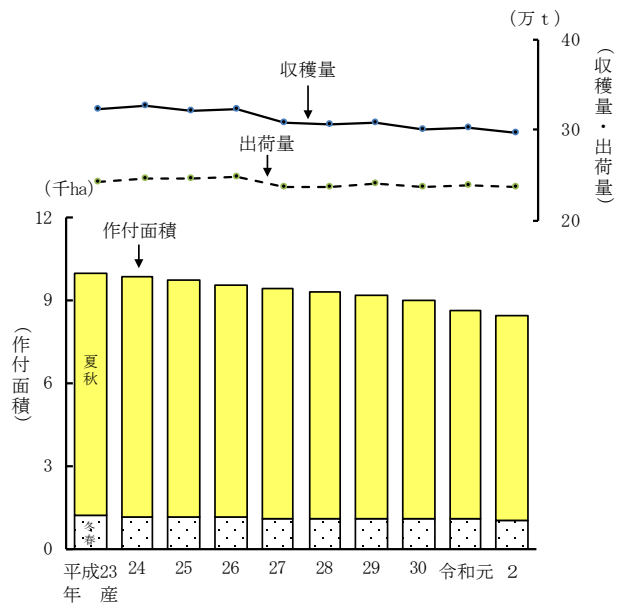


表13 令和2年産なすの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
なす	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬春	1,050	11,100	116,200	109,100	98	99	97	97	104
夏秋	7,370	2,450	180,800	127,300	97	102	99	101	104

(13) トマト

ア 作付面積

作付面積は1万1,400haで、前年産に比べ200ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は6,190kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は70万6,000tで、前年産に比べ1万4,600t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は64万900tで、前年産に比べ1万2,900t（2%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春トマト

作付面積は3,870haで、前年産に比べ50ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は9,940kgで、前年産を260kg（3%）下回った。

収穫量は38万4,600t、出荷量は36万4,700tで、前年産に比べそれぞれ1万5,800t（4%）、1万4,900t（4%）減少した。

(イ) 夏秋トマト

作付面積は7,550haで、前年産に比べ110ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は4,260kgで、前年産を80kg（2%）上回った。

収穫量は32万1,300tで前年産並みとなり、出荷量は27万6,200tで前年産に比べ2,000t（1%）増加した。

図14 トマトの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

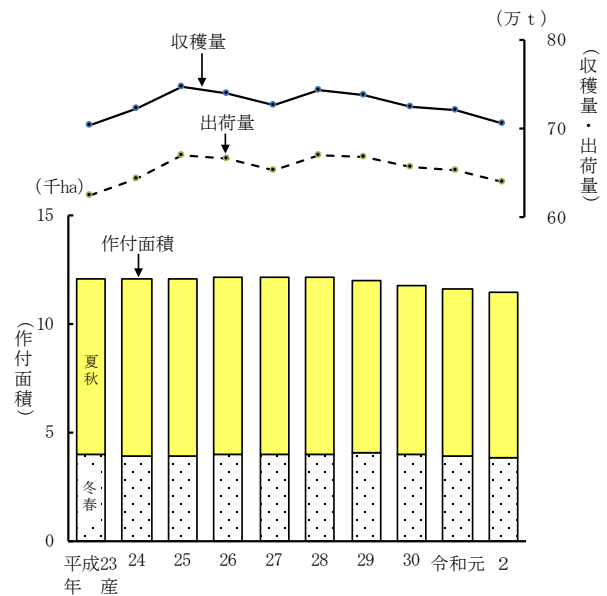


表14 令和2年産トマトの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ト マ ト	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	11,400	6,190	706,000	640,900	98	100	98	98	101
夏 秋	3,870	9,940	384,600	364,700	99	97	96	96	98
	7,550	4,260	321,300	276,200	99	102	100	101	101

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は3,160haで、前年産に比べ40ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,530kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は14万3,100tで、前年産に比べ2,600t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は12万7,400tで、前年産に比べ2,100t（2%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春ピーマン

作付面積は729haで、前年産に比べ16ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1万200kgで、前年産を300kg（3%）下回った。

収穫量は7万4,000t、出荷量は7万300tで、前年産に比べそれぞれ4,200t（5%）、3,700t（5%）減少した。

(イ) 夏秋ピーマン

作付面積は2,430haで、前年産に比べ30ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は2,850kgで、前年産を100kg（4%）上回った。

収穫量は6万9,200t、出荷量は5万7,100tで、前年産に比べそれぞれ1,600t（2%）、1,500t（3%）増加した。

図15 ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

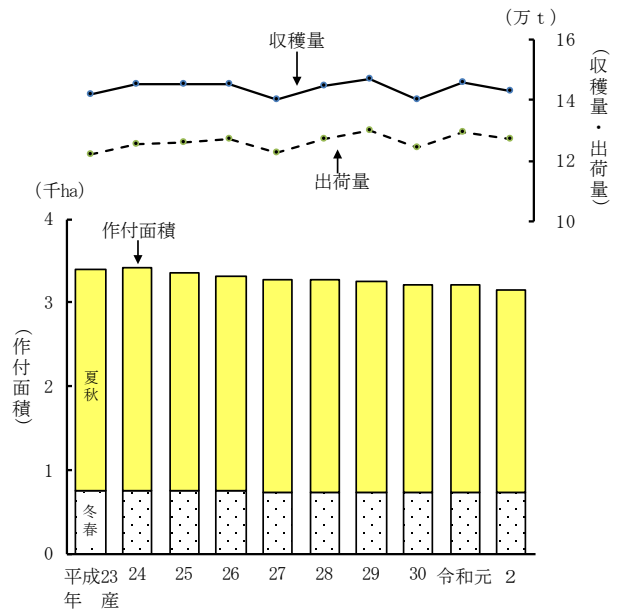


表15 令和2年産ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ピ ー マ ン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	729	10,200	74,000	70,300	98	97	95	95	98
夏 秋	2,430	2,850	69,200	57,100	99	104	102	103	107

3 指定野菜に準ずる野菜の品目別の概要

(1) 根菜類

ア かぶ

作付面積は4,160haで、前年産に比べ50ha（1%）減少した。

10a当たり収量は2,520kgで、前年産を150kg（6%）下回った。

これは、千葉県において、前年の台風により茎葉の損傷が発生し、肥大が抑制されたため等である。

収穫量は10万4,800t、出荷量は8万7,100tで、前年産に比べそれぞれ7,800t（7%）、6,200t（7%）減少した。

図16 かぶの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

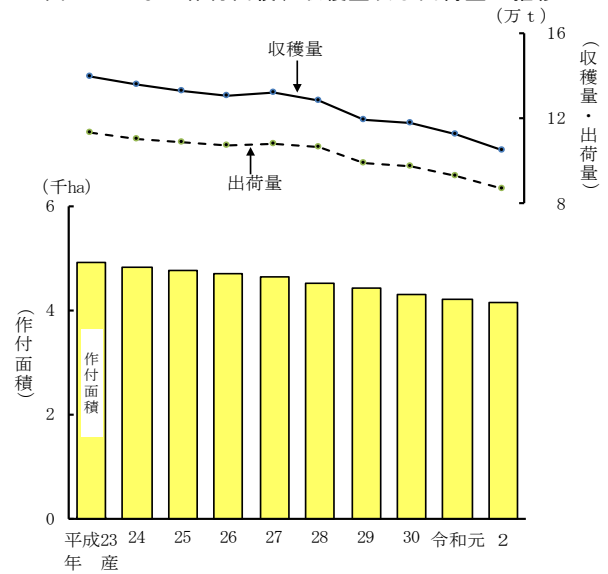


表16 令和2年産かぶの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
かぶ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,160	2,520	104,800	87,100	99	94	93	93	91

イ ごぼう

作付面積は7,320haで、前年産に比べ220ha（3%）減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止があったためである。

10a当たり収量は1,730kgで、前年産を80kg（4%）下回った。

収穫量は12万6,900t、出荷量は11万1,000tで、前年産に比べそれぞれ9,900t（7%）、8,400t（7%）減少した。

図17 ごぼうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

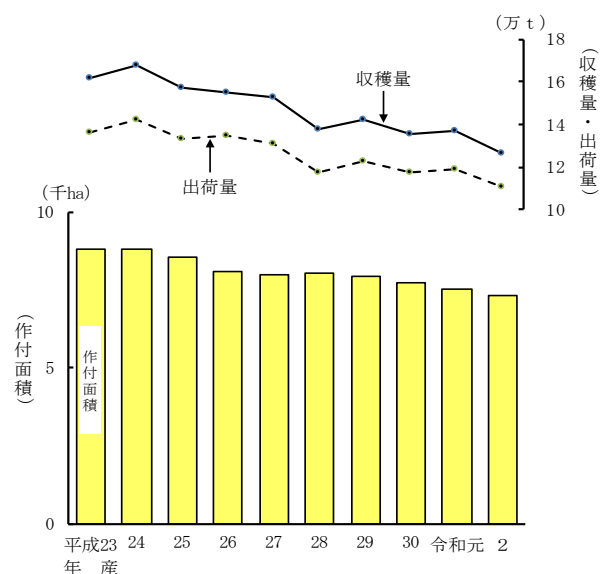


表17 令和2年産ごぼうの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ごぼう	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	7,320	1,730	126,900	111,000	97	96	93	93	95

ウ れんこん

作付面積は3,920haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1,400kgで、前年産を50kg(4%)上回った。

収穫量は5万5,000t、出荷量は4万6,400tで、前年産に比べそれぞれ2,300t(4%)、1,900t(4%)増加した。

図18 れんこんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

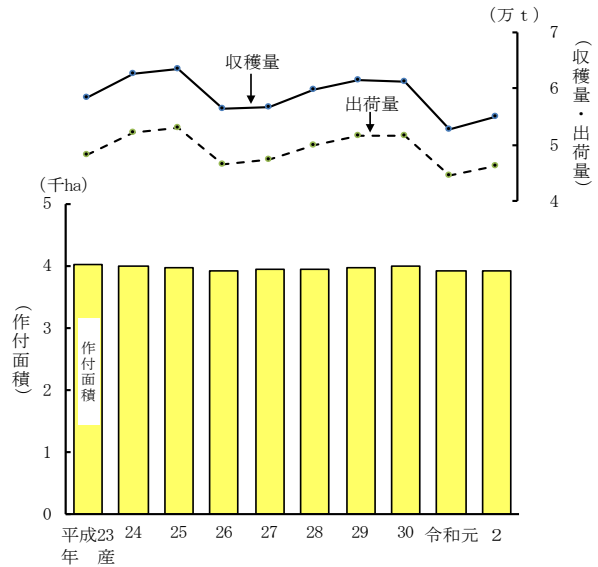


表18 令和2年産れんこんの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
れんこん	ha 3,920	kg 1,400	t 55,000	t 46,400	% 100	% 104	% 104	% 104	% 93

エ やまのいも

作付面積は6,930haで、前年産に比べ200ha(3%)減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は2,460kgで、前年産を40kg(2%)上回った。

収穫量は17万500t、出荷量は14万4,300tで、前年産に比べそれぞれ2,200t(1%)、1,200t(1%)減少した。

図19 やまのいもの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

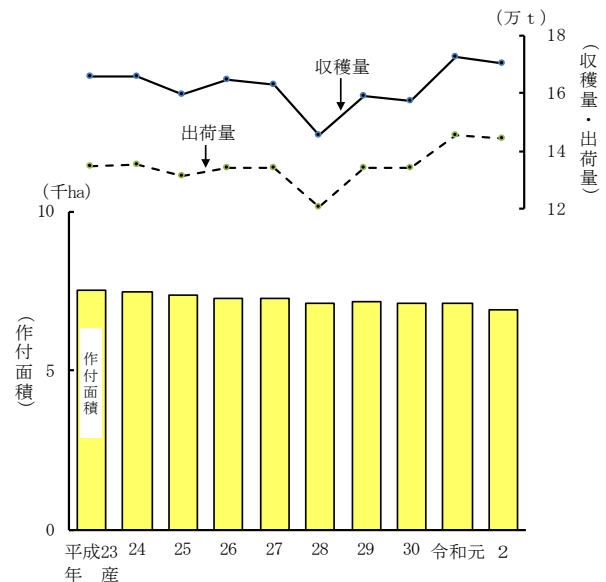


表19 令和2年産やまのいもの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
やまのいも	ha 6,930	kg 2,460	t 170,500	t 144,300	% 97	% 102	% 99	% 99	% 111

(2) 葉茎菜類

ア こまつな

作付面積は7,550haで、前年産に比べ250ha（3%）増加した。

これは、茨城県等において他野菜からの転換があったためである。

10a当たり収量は1,610kgで、前年産を40kg（3%）上回った。

収穫量は12万1,900t、出荷量は10万9,400tで、前年産に比べそれぞれ7,000t（6%）、7,300t（7%）増加した。

図20 こまつなの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

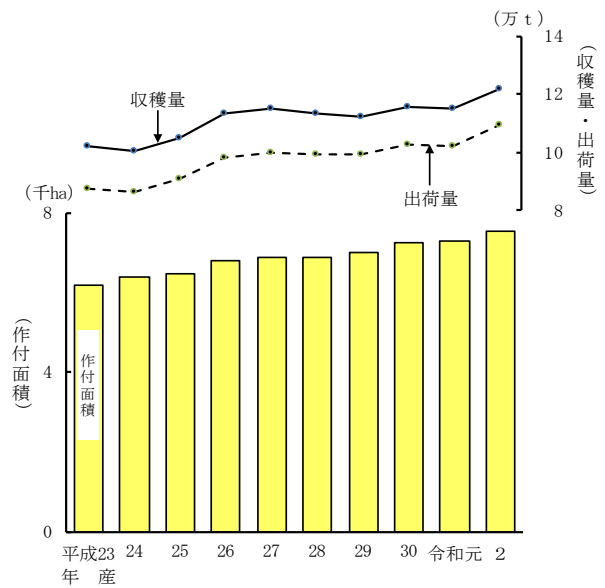


表20 令和2年産こまつなの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
こまつな	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	7,550	1,610	121,900	109,400	103	103	106	107	99

イ ちんげんさい

作付面積は2,150haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1,930kgで、前年産を10kg（1%）上回った。

収穫量は4万1,400t、出荷量は3万6,800tで、前年産に比べそれぞれ300t（1%）、700t（2%）増加した。

図21 ちんげんさいの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

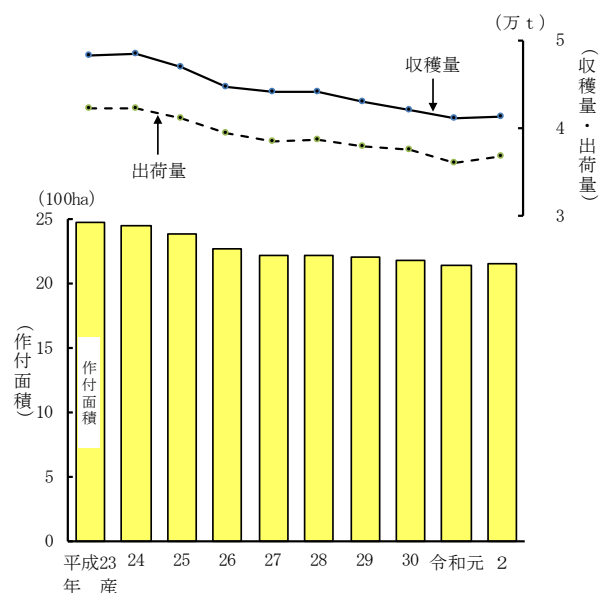


表21 令和2年産ちんげんさいの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ちんげんさい	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,150	1,930	41,400	36,800	100	101	101	102	98

ウ ふき

作付面積は 498ha で、前年産に比べ 20ha (4%) 減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 1,800kg で、前年産並みとなった。

収穫量は 8,980 t、出荷量は 7,660 t で、前年産に比べそれぞれ 320 t (3%)、190 t (2%) 減少した。

図22 ふきの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

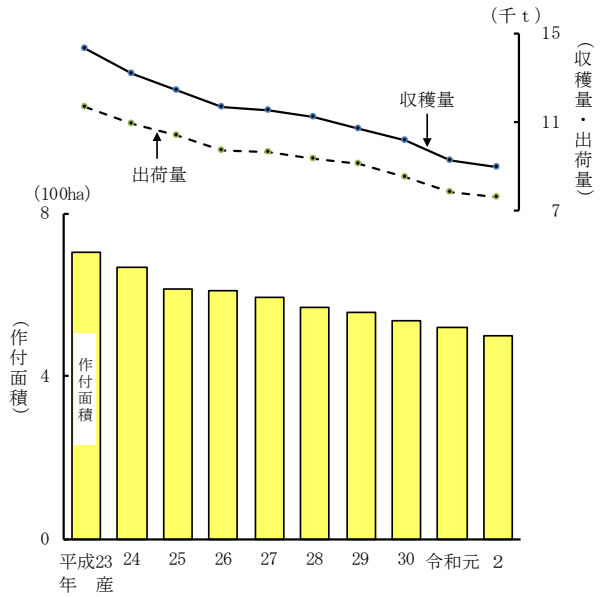


表22 令和2年産ふきの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ふき	ha 498	kg 1,800	t 8,980	t 7,660	% 96	% 100	% 97	% 98	% 93

エ みつば

作付面積は 874ha で、前年産に比べ 17ha (2%) 減少した。

10 a 当たり収量は 1,530kg で、前年産を 40kg (3%) 下回った。

収穫量は 1万 3,400 t、出荷量は 1万 2,400 t で、前年産に比べそれぞれ 600 t (4%)、800 t (6%) 減少した。

図23 みつばの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

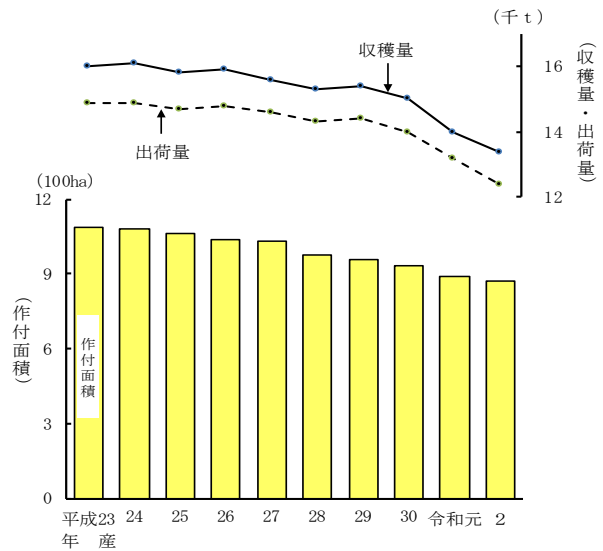


表23 令和2年産みつばの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
みつば	ha 874	kg 1,530	t 13,400	t 12,400	% 98	% 97	% 96	% 94	% 98

オ しゅんぎく

作付面積は1,830haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1,500kgで、前年産を30kg(2%)上回った。

収穫量は2万7,400t、出荷量は2万2,600tで、前年産に比べそれぞれ500t(2%)、800t(4%)増加した。

図24 しゅんぎくの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

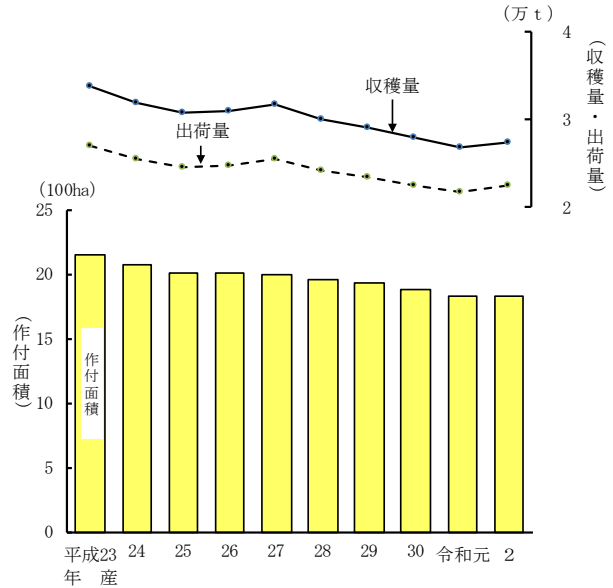


表24 令和2年産しゅんぎくの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
しゅんぎく	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,830	1,500	27,400	22,600	100	102	102	104	99

カ みずな

作付面積は2,490haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1,760kgで、前年産を30kg(2%)下回った。

収穫量は4万3,800t、出荷量は3万8,900tで、前年産に比べそれぞれ600t(1%)、900t(2%)減少した。

図25 みずなの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

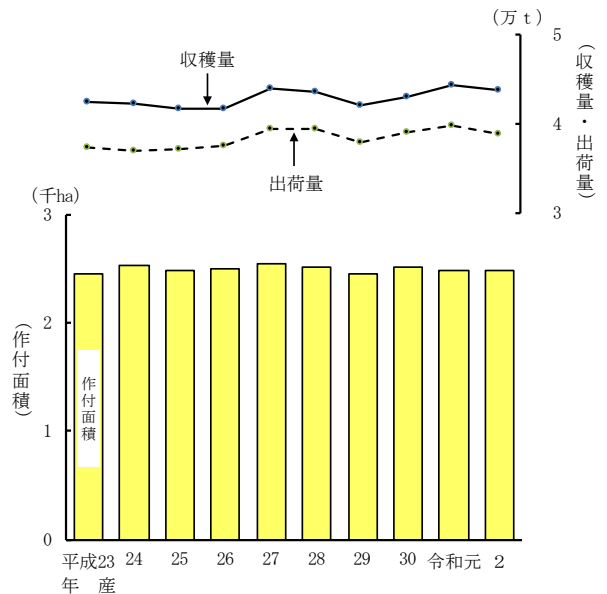


表25 令和2年産みずなの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
みずな	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,490	1,760	43,800	38,900	100	98	99	98	102

キ セルリー

作付面積は 540ha で、前年産に比べ 12ha (2%) 減少した。

10 a 当たり収量は 5,460kg で、前年産を 230kg (4%) 下回った。

収穫量は 2万 9,500 t、出荷量は 2万 8,100 t で、前年産に比べそれぞれ1,900 t (6%)、1,900 t (6%) 減少した。

図26 セルリーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

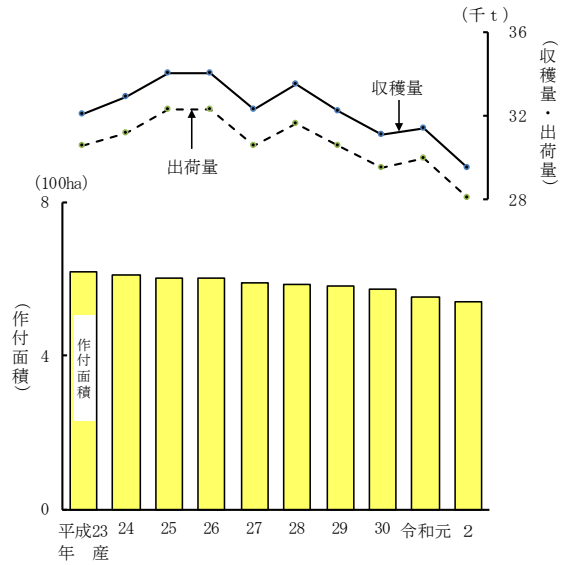


表26 令和2年産セルリーの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
セルリー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	540	5,460	29,500	28,100	98	96	94	94	98

ク アスパラガス

作付面積は 4,800ha で、前年産に比べ 210ha (4%) 減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 556kg で、前年産を 21kg (4%) 上回った。

収穫量は 2万 6,700 t、出荷量は 2万 3,600 t で、いずれも前年産並みであった。

図27 アスパラガスの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

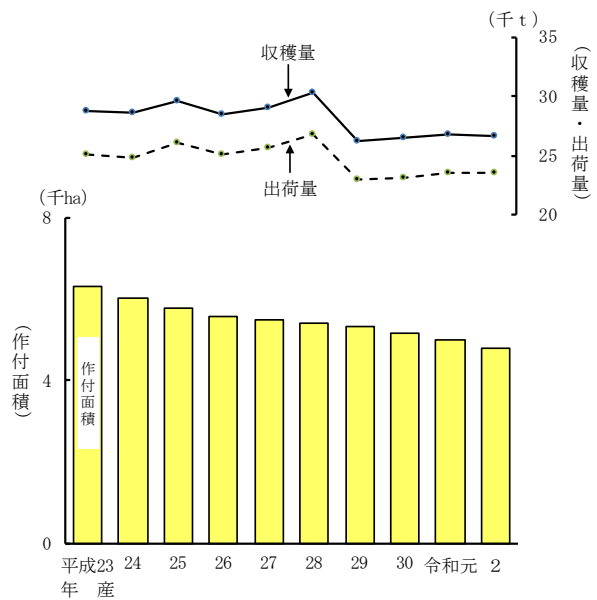


表27 令和2年産アスパラガスの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
アスパラガス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,800	556	26,700	23,600	96	104	100	100	107

ケ カリフラワー

作付面積は1,220haで、前年産に比べ10ha（1%）減少した。

10a当たり収量は1,720kgで、前年産を20kg（1%）下回った。

収穫量は2万1,000t、出荷量は1万8,000tで、前年産に比べそれぞれ400t（2%）、300t（2%）減少した。

図28 カリフラワーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

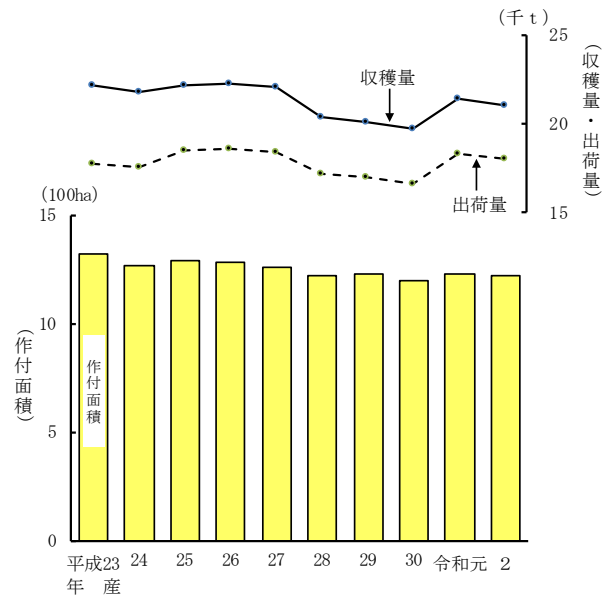


表28 令和2年産カリフラワーの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
カリフラワー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,220	1,720	21,000	18,000	99	99	98	98	101

コ ブロccoli

作付面積は1万6,600haで、前年産に比べ600ha（4%）増加した。

これは、北海道等において、他野菜からの転換があったためである。

10a当たり収量は1,050kgで、前年産を10kg（1%）下回った。

収穫量は17万4,500t、出荷量は15万8,200tで、前年産に比べそれぞれ5,000t（3%）、4,500t（3%）増加した。

図29 ブロccoliの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

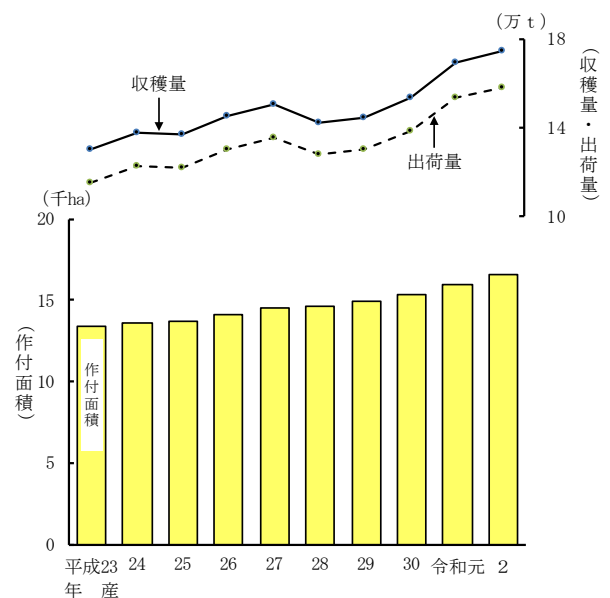


表29 令和2年産ブロccoliの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ブロccoli	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	16,600	1,050	174,500	158,200	104	99	103	103	104

サ にら

作付面積は1,980haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

10a当たり収量は2,880kgで、前年産を40kg（1%）下回った。

収穫量は5万7,000t、出荷量は5万1,500tで、前年産に比べそれぞれ1,300t（2%）、1,400t（3%）減少した。

図30 にらの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

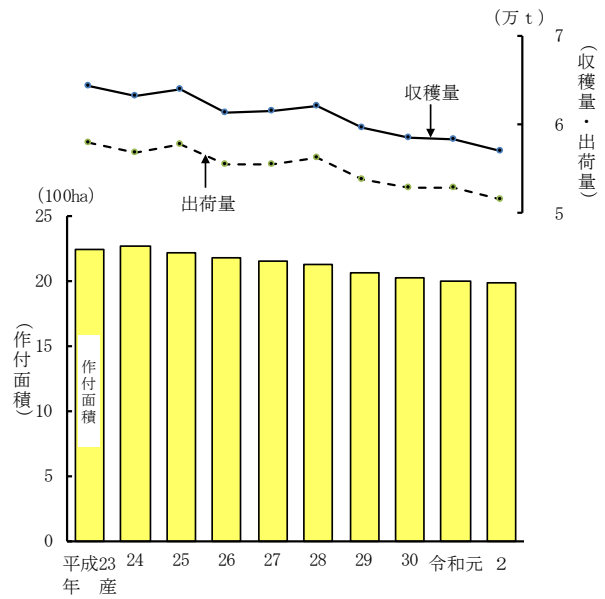


表30 令和2年産にらの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
にら	ha 1,980	kg 2,880	t 57,000	t 51,500	% 99	% 99	% 98	% 97	% 100

シ にんにく

作付面積は2,530haで、前年産に比べ20ha（1%）増加した。

10a当たり収量は838kgで、前年産を9kg（1%）上回った。

収穫量は2万1,200tで、前年産に比べ400t（2%）増加した。出荷量は1万5,000tで、前年産並みとなった。

図31 にんにくの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

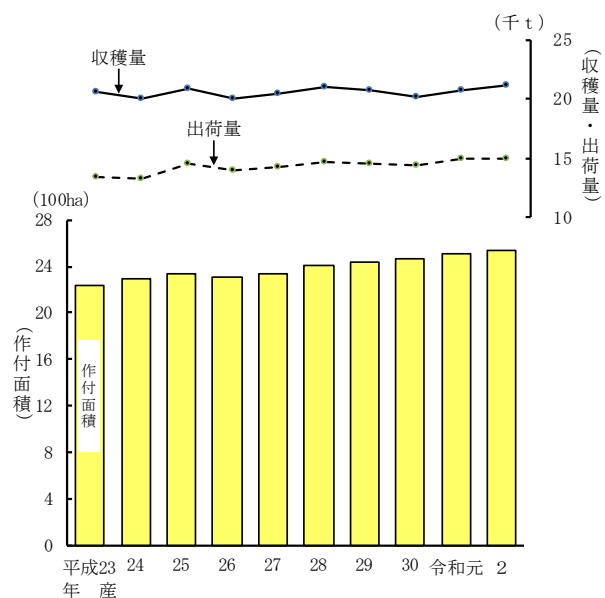


表31 令和2年産にんにくの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
にんにく	ha 2,530	kg 838	t 21,200	t 15,000	% 101	% 101	% 102	% 100	% 97

(3) 果菜類

ア かぼちゃ

作付面積は1万4,800haで、前年産に比べ500ha（3%）減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は1,260kgで、前年産を50kg（4%）上回った。

収穫量は18万6,600t、出荷量は15万1,000tで、前年産に比べそれぞれ1,000t（1%）、1,300t（1%）増加した。

図32 かぼちゃの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

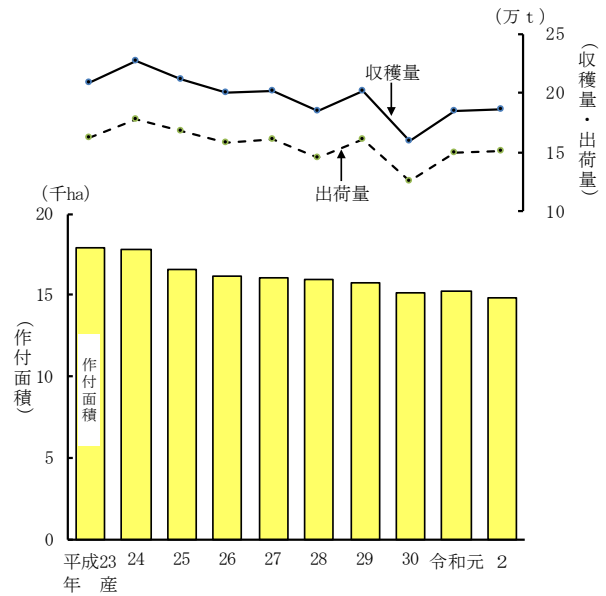


表32 令和2年産かぼちゃの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
かぼちゃ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	14,800	1,260	186,600	151,000	97	104	101	101	102

イ スイートコーン

作付面積は2万2,400haで、前年産に比べ600ha（3%）減少した。

これは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、需要が減少したためである。

10a当たり収量は1,050kgで、前年産を10kg（1%）上回った。

収穫量は23万4,700t、出荷量は19万2,600tで、前年産に比べそれぞれ4,300t（2%）、2,400t（1%）減少した。

図33 スイートコーンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

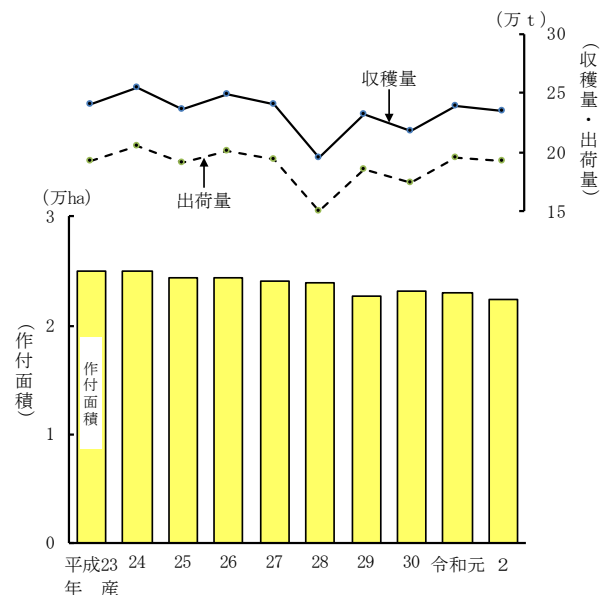


表33 令和2年産スイートコーンの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
スイートコーン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	22,400	1,050	234,700	192,600	97	101	98	99	106

ウ さやいんげん

作付面積は5,020haで、前年産に比べ170ha（3%）減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は775kgで、前年産を37kg（5%）上回った。

これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は3万8,900t、出荷量は2万6,500tで、前年産に比べそれぞれ600t（2%）、700t（3%）増加した。

図34 さやいんげんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

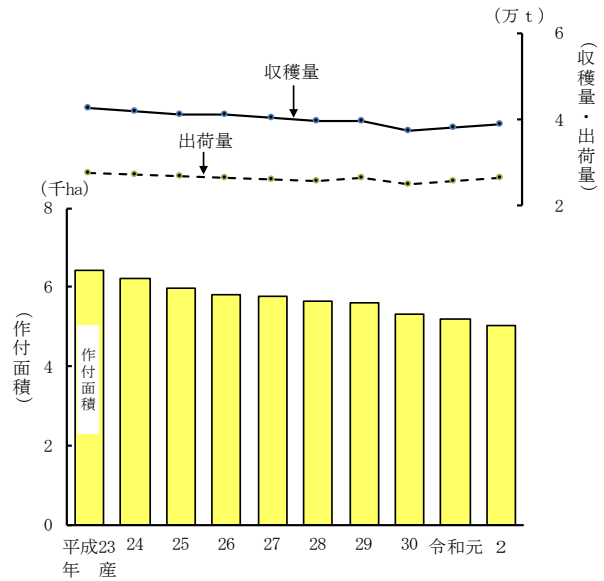


表34 令和2年産さやいんげんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
さやいんげん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	5,020	775	38,900	26,500	97	105	102	103	110

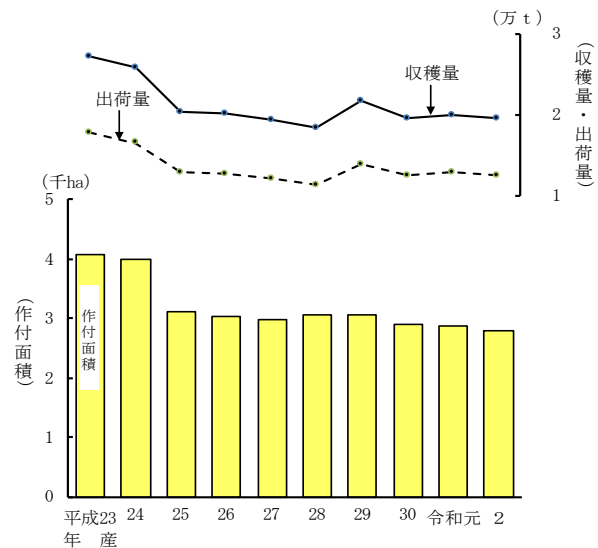
エ さやえんどう

作付面積は2,800haで、前年産に比べ70ha（2%）減少した。

10a当たり収量は696kgで、前年産並みとなった。

収穫量は1万9,500t、出荷量は1万2,500tで、前年産に比べそれぞれ500t（2%）、300t（2%）減少した。

図35 さやえんどうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：平成24年産までさやえんどうに含めていたグリーンピースを平成25年産からさやえんどうと区分した。

表35 令和2年産さやえんどうの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
さやえんどう	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,800	696	19,500	12,500	98	100	98	98	104

オ グリーンピース

作付面積は 685ha で、前年産に比べ 46ha（6％）減少した。

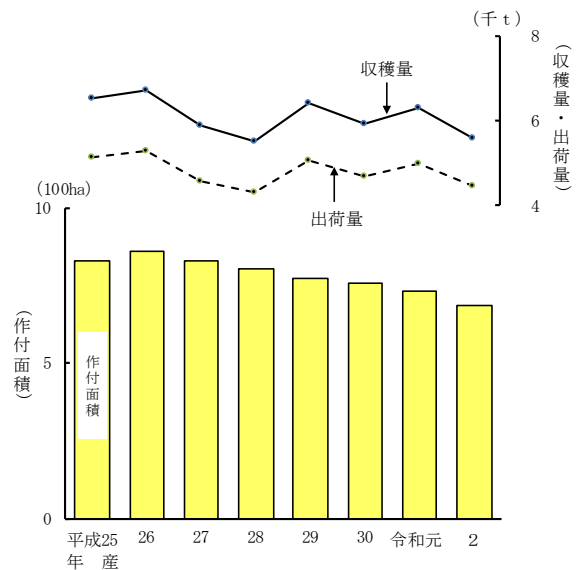
これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 818kg で、前年産を 42kg（5％）下回った。

これは、主に北海道において6月から7月の少雨の影響により、生育が抑制されたためである。

収穫量は5,600 t、出荷量は4,450 tで、前年産に比べそれぞれ690 t（11％）、550 t（11％）減少した。

図36 グリーンピースの作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：平成24年産までさやえんどうに含めていたグリーンピースを平成25年産からさやえんどうと区分した。

表36 令和2年産グリーンピースの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	
グリーンピース	ha 685	kg 818	t 5,600	t 4,450	% 94	% 95	% 89	% 89	% 105

カ そらまめ

作付面積は 1,770ha で、前年産に比べ 20ha（1％）減少した。

10 a 当たり収量は 864kg で、前年産を 76kg（10％）上回った。

これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は 1万5,300 t、出荷量は 1万900 tで、前年産に比べそれぞれ1,200 t（9％）、930 t（9％）増加した。

図37 そらまめの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

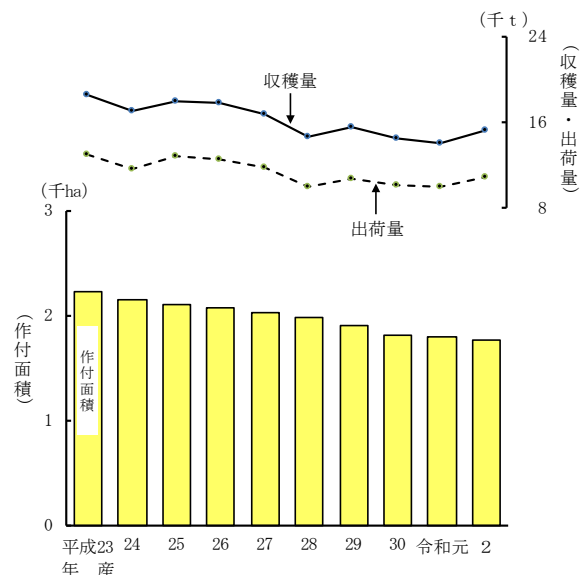


表37 令和2年産そらまめの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	
そらまめ	ha 1,770	kg 864	t 15,300	t 10,900	% 99	% 110	% 109	% 109	% 106

キ えだまめ

作付面積は1万2,800haで、前年産に比べ200ha(2%)減少した。

10a当たり収量は518kgで、前年産を10kg(2%)上回った。

収穫量は6万6,300tで前年産並みとなった。出荷量は5万1,200tで、前年産に比べ700t(1%)増加した。

図38 えだまめの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

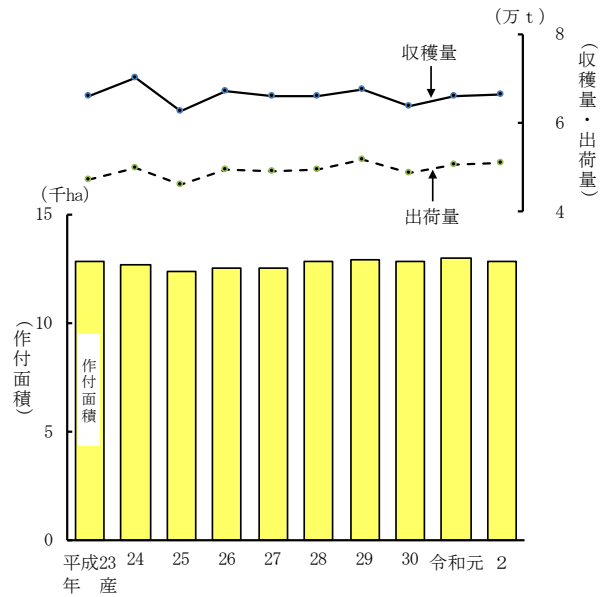


表38 令和2年産えだまめの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
えだまめ	ha 12,800	kg 518	t 66,300	t 51,200	% 98	% 102	% 100	% 101	% 100

(4) 香辛野菜

しょうが

作付面積は1,750haで、前年産に比べ10ha(1%)増加した。

10a当たり収量は2,550kgで、前年産を120kg(4%)下回った。

収穫量は4万4,700t、出荷量は3万5,100tで、前年産に比べそれぞれ1,800t(4%)、1,300t(4%)減少した。

図39 しょうがの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

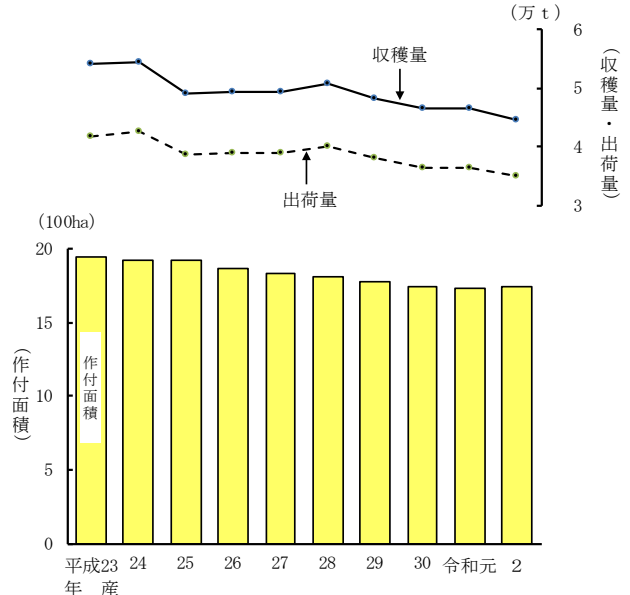


表39 令和2年産しょうがの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
しょうが	ha 1,750	kg 2,550	t 44,700	t 35,100	% 101	% 96	% 96	% 96	% 96

(5) 果実的野菜

ア いちご

作付面積は5,020haで、前年産に比べ90ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,170kgで、前年産を60kg(2%)下回った。

収穫量は15万9,200t、出荷量は14万6,800tで、前年産に比べそれぞれ6,000t(4%)、5,300t(3%)減少した。

図40 いちごの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

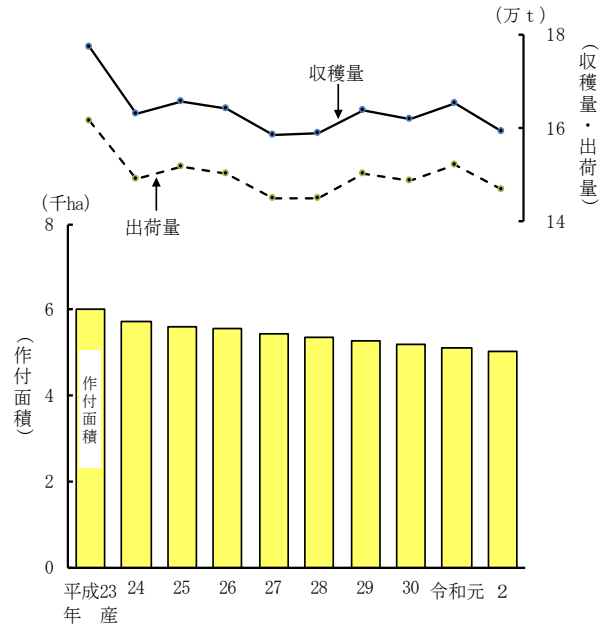


表40 令和2年産いちごの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
いちご	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	5,020	3,170	159,200	146,800	98	98	96	97	105

イ メロン

作付面積は6,250haで、前年産に比べ160ha(2%)減少した。

10a当たり収量は2,370kgで、前年産を60kg(2%)下回った。

収穫量は14万7,900t、出荷量は13万4,700tで、前年産に比べそれぞれ8,100t(5%)、7,200t(5%)減少した。

図41 メロンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

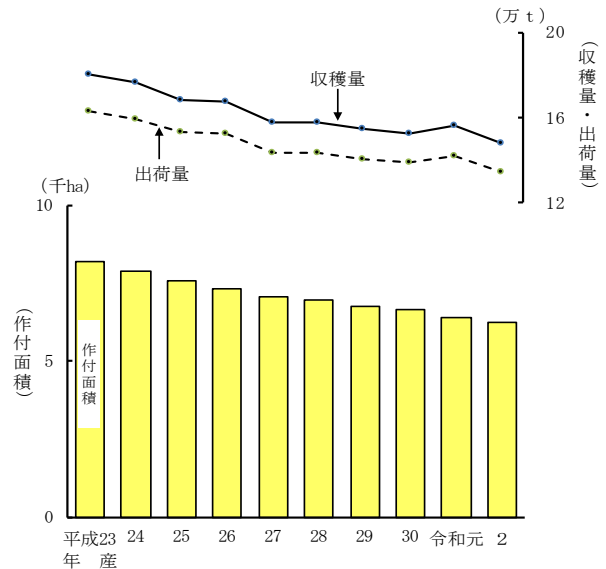


表41 令和2年産メロンの作付面積、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
メロン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	6,250	2,370	147,900	134,700	98	98	95	95	104

ウ すいか

作付面積は9,350haで、前年産に比べ290ha（3%）減少した。

これは、生産者の高齢化により作付中止や規模縮小があったためである。

10aあたり収量は3,330kgで、前年産を30kg（1%）下回った。

収穫量は31万900t、出荷量は26万8,100tで、前年産に比べそれぞれ1万3,300t（4%）、1万1,000t（4%）減少した。

図42 すいかの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

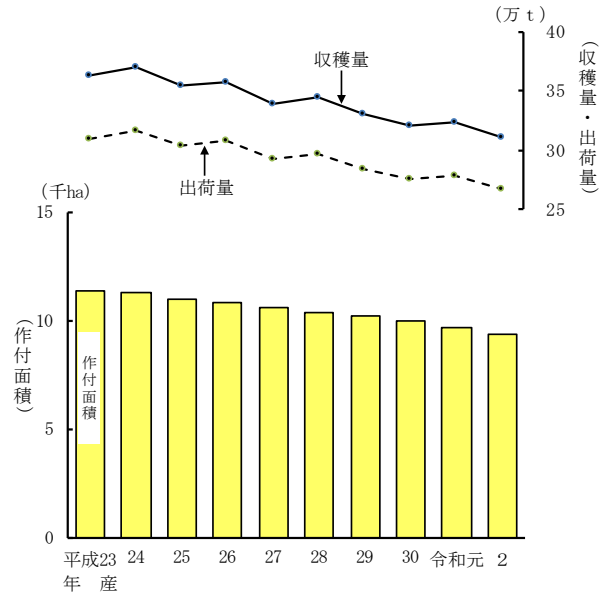


表42 令和2年産すいかの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
すいか	ha 9,350	kg 3,330	t 310,900	t 268,100	% 97	% 99	% 96	% 96	% 102